

男子決勝・魚住東―魚住 後半22分、魚住の青山がシュートを決めて18―14とリードを広げる



魚住が男子初優勝

女子 夙川、初の栄冠

県中学校新人大会

(神戸新聞社後援―5日)

ハンドボール最終日は神戸国際大付高で男女の準決勝と決勝があり、男子は魚住(明石市)が決勝で魚住東(明石市)を22―14で破り、初の頂点に立

ハンドボール

(最終日、神戸国際

大付高)

【男子】準決勝 魚住東41―14三田学園、魚住29―11竜山

▽決勝

魚住22(11―7)14 魚住東

【女子】準決勝 魚住東17―13大蔵、夙川28―10魚住
▽決勝

夙川23(11―9)12 魚住東

った。女子は夙川(西宮市)が決勝で魚住東を23―12で下し、初優勝した。

堅守速攻で
宿敵に雪辱

男子・魚住

ハンドボール男子の決勝は明石市大会、東播地区大会と同じ顔合わせになった。因縁の対決は、過去2度敗れた魚住に軍配。選手たちは抱き合って喜びを爆発させた。「あきらめずに練習してきた」と高橋主将。通

常の練習後も残り、持ち味の速攻や新たな攻撃パターンを磨いてきた成果を発揮した。手首を骨折していた司令塔細川も復帰し「今までの分を取り返そうと思った」と走り回ってゲームメーカー。キーパー池沢が好セーブでもり立て、藤田らが勢いに乗って得点を重ねた。

来春の全国大会出場権を獲得。高橋は「心一つに戦えた今日のように盛り上げたい」と話した。
(永見将人)

2010.12. 6 神戸新聞